とんみーの唄

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

面白アッコちゃん

1、とんみー　という　名の　かわいさ　悠君　という　名の　優しさ
とんみーと　悠君は　仲良し
面白アッコちゃん

2、とんみー　という　名の　ファーフェー　悠君　という　名の　ファーフォー
とんみー　と　悠君は　ファーファー
面白アッコちゃん

3、とんみー　の　兄さんは　おんみー　とんみー　の　姉さんは　しんみー
３匹は　いつでも　仲良し
面白アッコちゃん

4、ぴーちゃん　は　小さいアヒル　わんきー君　小さい犬
お祭りの　時に　貰った
面白アッコちゃん

5、とんみー　の　父さんは　大きい　とんみー　の　母さんも　大きい
写真に　納めて　お別れした
面白アッコちゃん

6、とんみー　の　奥さんは　アイちゃん　とんみー　の　親友は　わらいんみー
とんみー　の　長老は　ポー君
面白アッコちゃん

7、（悠君）：「とんみー、鼻とん、やって？」

（とんみー）「えっ、めんどくせーな」
（悠君）「ありがとう、はい飯やる」

（とんみー）「うめえ、うめえ」
面白アッコちゃん

8、とんみーは小さな恐竜　（とんみー）：「ワニでも怪獣でもないよ」
とんみーと悠君は仲良し
面白アッコちゃん　面白アッコちゃん　幸せアッコちゃん　ウッフッフー　ははははは

青春のバッジョ～冷淡～

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

１、いつまでも待っていたって　いつまでも笑っていたい
あの日　夢見た　青春の　バッジョ
４年後外した　イタリアの　ディ・ビアジョ
しょうがないよ　PK は運だよ

Return　想いが満たされた時に　ずっと　大声を上げて
冷淡　聴かせて　何もない街で　そっと　産声を上げて
生誕　生まれて　儚い　迷路を歩き　今　ここにいるよ

２、毎日に飽き飽きしても　幻滅に追われぬように
公園を　いつまでも　走り続けた頃を
若さゆえ　わからず　律していた　夏を
怠けてしまった　誰のせいでもないよ

U turn　折り返し地点は近づいている　百年の時代で
生還　帰って　こられるよ　元の世界へ　それは　どこを指す？
過去と　未来と　今を　生きているけれど　幸せは何処？

長く感じる　37 歳の俺　何の為　生きる？
マジで…

毎日が死にたい位でも・・

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

1、僕が生きてることは　誰が決めたんじゃない
それでも　生きるしかなくて　とりあえず生きている
なんで　人生は苦しくて　こんなに辛いんだろう
話す相手も　ごくわずか　感謝はしているけど

多くの人に嫌われて　多くの人を嫌いになった
特に　同世代の人達とは　話したくもない

いつの日か　立ち上がって　あの街を　歩きに行こう
輝いた涙が　一粒こぼれる　好きだから　想える
抱きしめて　あの日のように　死にたい時　我慢しないで
「プラス思考　ポジティブ」なんか　捨てて
泣いてても　泣いてでも　いいから　やっぱり　眠ろう

2、天涯孤独という程　今は追い詰められていない
それでも　10 代　20 代　よりも　30 代　は　ずっと　楽だ
それでも　30 代　だって　やっぱり　苦しい　ものだ
両親だって　いつまで　生きてくれるか　わからないから

いつの日か　本当の　意味で　ひとりぼっちになったら
その時は　その時に　考えるしかないかな？

そして　また　生まれ変わって　人生を与えられたら
やっぱり　抵抗するけれど　幸せでありたい
誰かが　傍にいるなら　死にたい時　我慢しないで
みっともなくても　愚痴でもいいから
涙しても　嗚咽しても　いいから　あなたに話そう
そして眠ろう

ずっと休もう

ポケットのとんみー

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

1、僕の　中の　小さな　笑顔は　ゆうみーが

元気に　なって　欲しい　から

僕は　いつも　笑って　ばかりいる

泣いた　悠未唯（ゆうみい）を　笑わせたいから

2、あの日　冬　だった　門前仲町で

ゆうみーは　公園に　僕を　隠した
もう２度と　会えないと　心配に　なった

そしたら　ゆうみーは　ちゃんと　戻って来た

3、僕は　柴犬の　リッツに　銜（くわ）えられた

泣きながら　ゆうみーは　リッツを　追いかけた
ゆうみーは　37 歳　とんみーは　29 歳

ゆうみーが　８歳の時に　外国から　やってきた

4、ゆうみーが　もしも　命を　落としても

とんみーは　一緒に　焼かれないでください
例えば　自然災害が　起こって

離れ離れに　なっても　ずっと　心に　いるよ

5、だから　今は　思いの　限り

残る　時間を　楽しみあって　おきたい
ゆうみーは　いつも　寝相が　悪いから

とんちゃんを　ベッドから　吹っ飛ばして　ごめんね

6、ゆうみーと　とんみーは　ずっと一緒にいたい

大好きだよ　とんみー　大好きだよ　ゆうみー

大好きだよ　とんみー　大好きだよ　ゆうみー

８、あなたは本気で愛していますか？生きていますか？

作詞　岡本　悠／作曲　岡本　悠

１、１年１組と　３年２組と　５年４組の教室　そこで　育った

うるさいガキだった　笑ってごまかした　本当の俺は真面目で　真っ直ぐだったのに

どこからずれてしまったのだろう　全ての友を失い

結局　昔のことなんて　どうでもいいみたい

あなたは本気で愛していますか？　私の大好きな　あの女性（ひと）を

あなたは遊びで愛していませんか？　私の大切な　あの女性（ひと）を

２、２年１組と　４年２組と　６年４組の教室　懐かしくもない

女性を愛すとか　サッカーをしたとか　受験勉強をしたとか　全部落ちぶれた

どこからずれてしまったのだろう　怠けるようになり

身体を動かすことさえも　面倒になってる

あなたは本気で生きていますか？　あなたの曲線な　この人生（みち）を

あなたは遊びで生きていませんか？　あなたの大切な　この人生（みち）を